

ヴィエトナム社会主義共和国

クアンガイ省持続的農業促進及び水資源開発計画
クアンガイ省作物転換実証普及パイロット事業計画

プロジェクトファイナディング調査報告書

平成7年6月

社団法人 海外農業開発コンサルタント協会 (A D C A)

まえがき

株式会社三祐コンサルタンツは、社団法人海外農業開発コンサルタンツ協会の補助金を得て、平成7年6月14日から6月22日までの9日間にわたってヴィエトナム社会主義共和国のクアンガイ省において農業・農村開発計画の事前調査を行った。

ヴィエトナム国の水資源・農業開発は南部のメコンデルタ及び北部の紅河デルタを中心に調査が行われてきたため、中部の沿岸地域については調査がほとんど行われてこなかった。なかでもクアンガイ省は農林水産業において高いポテンシャルを有しており、2000年までの開発目標の中心に農林水産業の開発を掲げているにも拘らず財政的な制約からこの部門へ十分な投資が行われなかった。特に農業生産は天水に依存しているため9月から12月に集中する降雨に左右されている状況である。クアンガイ省は農業とともに沿岸部において工業開発を計画しているが、農業用水、工業用水の水源確保が課題となっており、日本の援助を強く希望している。

今回クアンガイ省において実施した持続的農業促進及び水資源開発計画、並びに作物転換実証普及パイロット事業計画の両案件に対してクアンガイ省はわが国の技術援助、経済援助の対象に取り上げられることを期待しており、本報告書が日本とヴィエトナム国との技術、経済協力の一助となれば幸いである。

平成7年6月

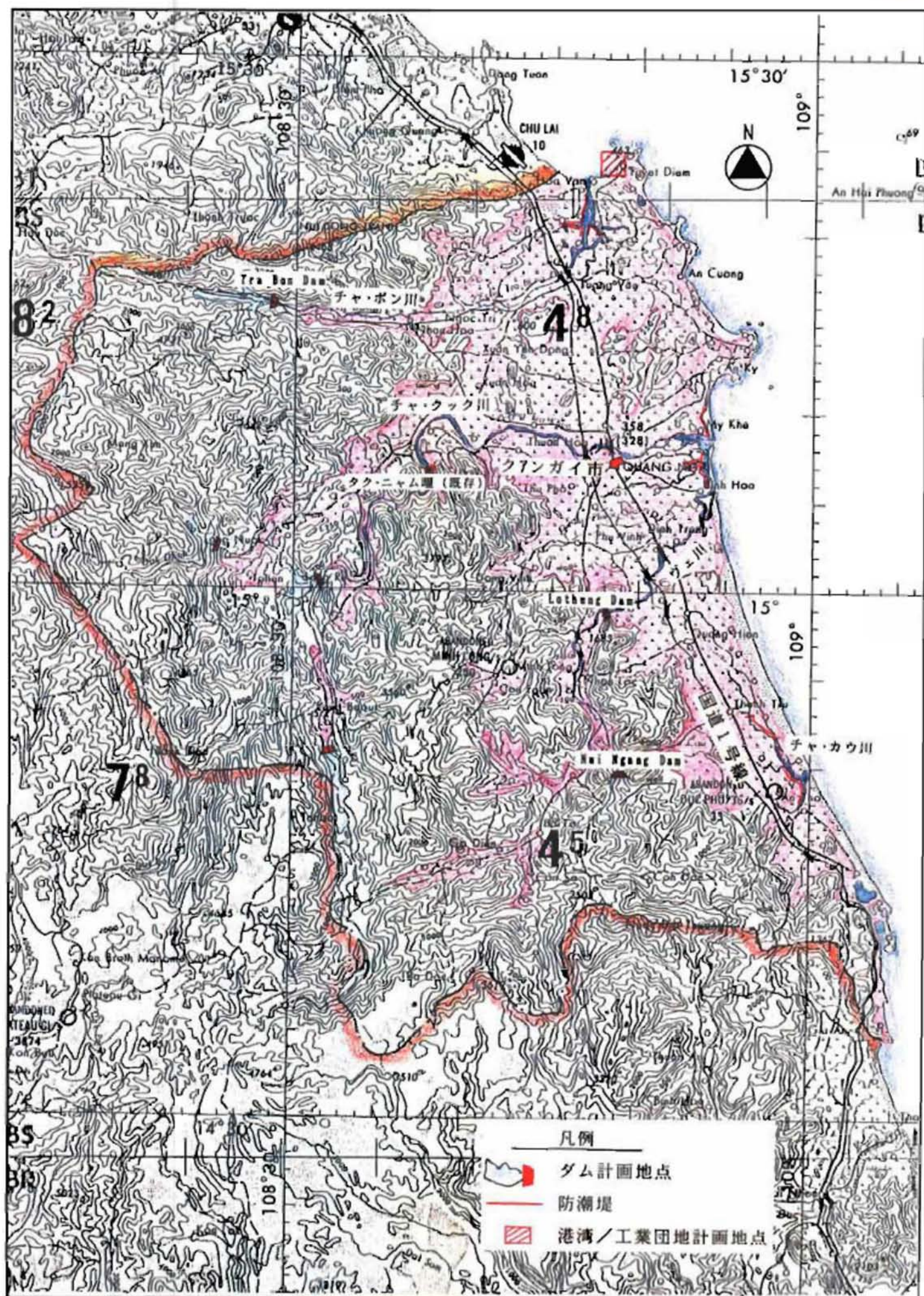
株式会社 三祐コンサルタンツ
取締役社長 渡辺滋勝

目次

第1部	クアンガイ省持続的農業促進及び水資源開発計画.....	1
1.	調査の背景.....	1
2.	計画地域の概要.....	2
	（1）位置.....	2
	（2）面積.....	2
	（3）人口.....	2
	（4）地形.....	2
	（5）気象.....	2
	（6）水文.....	3
	（7）土地利用・農業.....	3
	（8）水産業.....	4
	（9）既存灌漑事業.....	4
	（10）その他の計画.....	4
3.	計画概要.....	5
	（1）構想.....	5
	（2）調査の範囲.....	5
	（3）計画の目標.....	5
	（4）計画の内容.....	6
	（5）調査工程.....	6
4.	総合所見.....	7
	添付資料.....	8
	現場写真.....	14

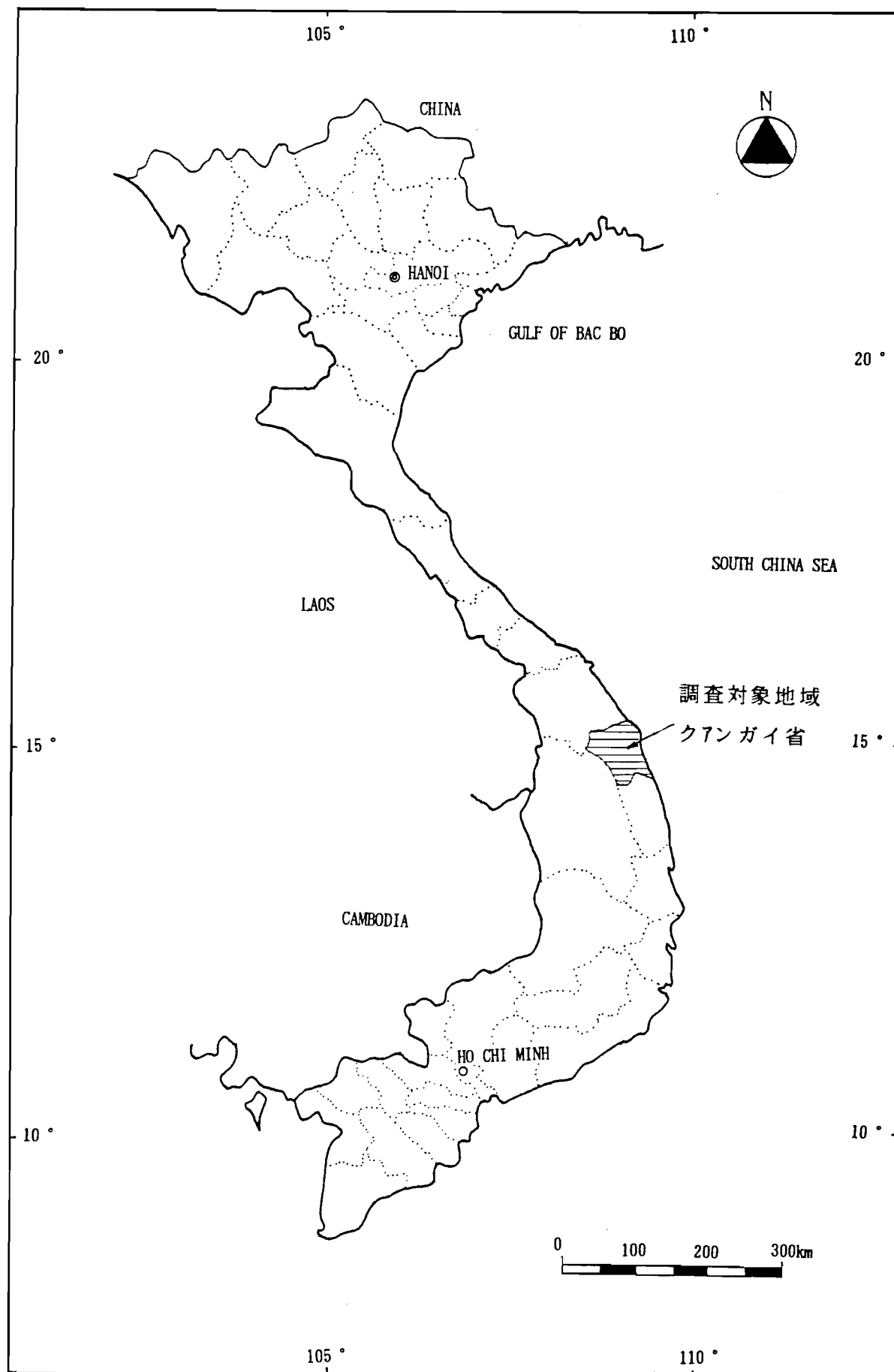
第2部	クアンガイ省作物転換実証普及パイロット計画	18
1.	調査の背景	18
2.	計画地区の概要	18
	(1) 位置	18
	(2) 面積	19
	(3) 人口	19
	(4) 地形	19
	(5) 気象	19
	(6) 水文	19
	(7) 土地利用・農業	19
	(8) 関連事業	19
3.	計画概要	20
	(1) 計画の目標構想	20
	(2) 計画の内容	20
4.	総合所見	20
	添付資料	22
	現場写真	24

ヴィエトナム国クァンガイ県持続的農業促進及び水資源開発計画



国名：ヴィエトナム社会主義共和国

案件名：クアンガイ省持続的農業促進及び
水資源開発計画



第1部 クアンガイ省持続的農業促進及び水資源開発計画

1. 調査の背景

ヴェトナムは近年農業生産を増加させつつある。主食である米の生産量は1991年には1962万トンであったが、1993年には2190万トンに増加した。1992年には195万トンの米が輸出され、これはタイ、アメリカに次いで世界第3位である。農林水産業はGDPの35%を占め、就業人口の80%が従事しており、また輸出額の49%に貢献している。現在第5次5ヵ年計画（1991-1995）が進行中で、農業に関しては①食糧の自給、②農産物の輸出による外債の返済と外貨獲得、③協同組合と国営農場の指導力の維持、④農村部における所得確保、⑤自然環境の保護、が掲げられている。

農業生産が増加する一方で、西暦2000年には8千万人に達すると予想される人口、限られた農地面積（国土の20%、660万ha）という制約のなかで、国民のための食糧供給及び外貨獲得のためより一層の増産を求められている。このような状況のもとで、第5回中央委員会では、農業の現状について、次のような問題点を指摘している。①低い生産性、②低い農業生産技術、③低い商品作物の生産、④農家の貧困、⑤山岳少数民族への社会経済的開発。

クアンガイ省は農業経済区分では中部沿岸南部地域に属し、58万5千haの全面積のうち耕地面積は8万9千ha（15%）を有する。主産業は農林水産業である。省人口115万人のうち80%は農業に従事し、稲、キャッサバ、甘藷、さとうきびなどを主に栽培している。特にさとうきびの作付面積はは全国の6%を占める。省の約70%は丘陵及び高地からなり、耕地の多くは国道1号線に沿って展開している。農家一戸当たり耕地面積は0.5haと零細であり、年間農家所得は都市部世帯の約2分の1にあたる約450ドルに過ぎず、貧困である。

現在の灌漑面積は耕地の40%しかなく、天水依存農業であるが、年間降雨量は年によりばらつきがある。このため平均稲収量は安定せず、最近3年間でも2.2トン/haから3.0トン/haと変化している。これら単収は全国平均の3.43トン/ha（1993）よりかなり低い水準である。

クアンガイ省水資源サービス事務所は2000年までに灌漑面積を現在の40%から70%に拡大し、農業生産の安定化、農家所得の向上を図るために貯水池/ダムをはじめとする灌漑施設を30ヵ所建設する計画を持っており、なかでも貯水池/ダム建設は最優先であるとしている。

クアンガイ省は2000年に向けた省の社会開発の中心に農林水産業を据えており、これら一次産業と加工産業との連携、雇用創出を図っている。クアンガイ省の東部は南支那海に面しており、省の東北部に港湾施設及び工業団地計画もあり、灌漑、農産加工業、

その他産業も視野に入れた用水の確保が省の中長期的農業開発及び社会開発にとって不可欠であると位置づけている。

2. 計画地域の概要

(1) 位置

クアンガイ省はヴィエトナム国の経済地帯区分では地域ⅠⅤに属し、他の5つの省とともに中部沿岸南部地域を形成している。国道1号線を利用すると、南部のホーチミンからは780km、北部のハノイからは105kmの距離にある。省には空港はなく、北隣のダナン省の空港を利用し、国道1号線を車で約3時間南下してクアンガイ市に至る。ハノイからはジェット便で1時間10分を要する。

(2) 面積

クアンガイ省の全面積は5856km²、地域ⅠⅤの6つの省では4番目の面積を有している。全体面積の68%を森林が占め、耕地は15%に過ぎない。農家1戸あたり経営面積は0.5haと零細である。

(3) 人口

1993年現在の人口は、115万人で、最近3年間の平均増加率は2.36%と全国平均より高い水準で推移している。就業人口は55.2万人で、このうち約80%が農業に従事している。農家数は196,400戸である。

(4) 地形

クアンガイ省の地形は西部の山岳・丘陵部、東部の平野部及び海浜部に分かれる。山岳部の標高は600mから1500mあり、山間部に耕地が河川沿いに、平野部に都市、農業・漁業地域が展開している。海岸線は130kmあり、5つの河口と海岸砂丘が見られる。

(5) 気象

降雨パターンは乾期と雨期に明確に分かれている。1月から8月の乾期は611mm、これに対して9月から12月の4ヵ月間に年降雨量2297mmの73%が集中して降る。降雨は海岸部の1600mmから内陸へ行くに従って増加し、山岳部では3000mm～3600mmに達する。各月の平均気温は常に20℃を上回り、6月が最も暑い。年平均気温は25.7℃である。9月から10月にかけて年1から3回程度台風が通過する。

(6) 水文

主要河川はチャ・ボン川、チャ・クック川、ヴェ川、チャ・カウ川の4河川である。このうち3河川の流量観測地点における河川流出の形態は、次の通りである。

河川	観測地点	年平均雨量	流出量	比流量	流出率
		(mm)	(mm)	(lit/s/km ²)	(%)
チャ・クック川	Gia Vuc	2930	2102	66.6	71
	Son Giang	3159	2290	63.8	72
	Tra Khuc	2778	1978	62.7	71
ヴェ川	Ba To	3152	2285	72.4	70
	An Chi	2253	1547	61.4	68
チャ・ボン川	Tra Bong	3207	2329	73.8	72
	Chau O	2682	1899	60.2	70

(7) 土地利用・農業

クアンガイ省の総面積のうち68%を森林・山岳が占め、耕地はわずか15% (89,000 ha) に過ぎない。総作付面積144,500 haのうち稲を中心とする穀類が80%を占める。作付率は175~180%である。主要作物の作付面積 (1992) は以下の通りである。

作付面積 (ha)		作付面積 (ha)	
稲	91,600	落花生	3,200
メイズ	3,100	豆類	1,700
甘藷	9,300	たばこ	175
キャッサバ	11,300	桑	275
さとうきび	8,500	野菜類	4,000

商業的な畜産は見られない。牛、水牛は農作業に重要な家畜で、搾乳、肥育目的よりも役畜としての利用が主体である。中・長期計画では牛と家禽飼養を重要視している。あひる、にわとりは庭先飼いである。牛肉は豚肉、鶏肉より高価に取り引きされる。1992年現在の家畜頭数は次の通りである。

牛	171,000 頭	豚	356,100 頭
水牛	46,900 頭	家禽	2,200,000 羽

(8) 水産業

水産業は、クアンガイ省にとって重要な産業の一つで、水産物輸出を目指して更に強化する計画を持っている。漁業は沿海漁業と養殖漁業に分けられ、1993年には前者は23,400トン、後者は25,500トンを生産した。養殖の中心はエビで、沿岸部の養魚池で養殖されている。漁業基地としての港湾設備を整備する計画がある。

(9) 既存灌漑事業

クアンガイ省にはヴィエトナムでも最も規模の大きな灌漑施設の一つであるタク・ニャム頭首工がある。これは1985年に完成し、チャ・クック川を水源として5万haを灌漑する事業であるが、末端水路の一部が完成していないため1995年現在約22,000haを灌漑している。

(10) その他の計画

V I H I D (Vietnam Hydraulic Investigation and Design Corporation) により下記の灌漑事業その他事業に関する計画書が作成されている。

1) Nui Ngang Irrigation System

クアンガイ省では最も優先度が高い灌漑事業計画であるとしている。チャ・カウ川に貯水量4,355万 m^3 のダム（アースフィルダム）を設けて4,460ha（重力灌漑1,960ha、及び2,500haにポンプ灌漑）を灌漑する計画である。

2) Lothung Project

1993年にフィージビリティ・スタディが行われた。ヴェ川に415,600 m^3 の貯水池を設け、1,990haの灌漑及び飲料水を供給する計画である。

3) Rehabilitation and Upgrading of Sea-Dike System

南支那海に流入するチャ・ボン川、チャ・クック川、ヴェ川は満潮時に海水が侵入、遡上してくるため塩害（省全体で6,400haある）と洪水防止を目的として防潮堤及び防潮樋門のリハビリ及び改良を計画。

4) Tra Bong Dam

チャ・ボン川上流に貯水量4,000万 m^3 のダムを建設し、灌漑及び工業地帯としての開発計画があるDung Quat地区への給水を計画。マスタープランが終了しているが地質調査など詳細調査は行われていない。

5) その他のダム計画

上記の水資源開発計画のほかに省の水資源サービス事務所は数カ所の水資源施設計画を持っている。

3. 計画概要

(1) 構想

クアンガイ省の社会経済の発展にとって就業人口の80%以上が従事し、全人口の89%が居住している農業・農村の開発は最も優先的に取り上げなければならない部門である。クアンガイ省は土地、水、人、海など豊かな資源に恵まれているにも拘らず、今日まで総合的な開発に着手するまでに至っていない。省人民委員会は既存灌漑システムの効率化、換金作物の導入と作物多様化などによる農業の活性化、農家経済の向上を計画している。さらに国家計画委員会で1995年2月に承認された石油精製基地などを含む港湾開発をも考慮にいれた水資源開発の必要に迫られている。クアンガイ省の中・長期的な社会経済開発を視野に入れ、合理的な持続的農業の促進と水資源開発計画を策定するためにマスタープラン調査を実施する。

(2) 調査の範囲

クアンガイ省全体5,856km²を対象に農業・水資源開発に係わるマスタープラン調査を実施する。

(3) 計画の目標

一 長期目標

- ・貧困の緩和
- ・農民の飢餓・栄養不良解消
- ・雇用機会の創出
- ・都市部と農村部の所得格差是正
- ・輸出を指向した一次農水産物の加工体制の確立

一 短期目標

- ・灌漑及び工業用水、生活用水供給のための水資源開発
- ・合理的土地利用の確立と農業生産の増加
- ・農業生産技術の近代化
- ・灌漑農地率の向上

(4) 計画の内容

1) 土地利用計画

持続可能な農業の確立と環境に配慮した土地利用計画の策定。

2) 作物生産計画

作物増産、作物多様化のための近代的農業生産計画の策定。

3) 収穫後処理、流通施設計画

収穫後の農産物ロスの減少、品質保持のための施設計画、維持管理計画の策定。

4) 農産加工計画

一次産品のみではなく付加価値を高めて販売あるいは輸出するための農水産物加工施設計画および維持管理計画の策定。

5) 農民組織計画

農業生産、流通、水管理、農産加工などに係わる農民組織計画の策定。

6) 灌漑排水計画

合理的かつ適切な水管理計画、既存灌漑排水施設のリハビリ・改良、新規灌漑排水施設の建設計画の策定。

7) 水資源開発計画

既存水資源開発計画のレビュー及び灌漑、生活用水、工業用水供給のための適切な水資源開発計画の策定。

8) 農村インフラ計画

農村生活環境改善のための農村道路、農道、飲雑用水、保健施設などの計画策定。

9) 環境保全計画

開発行為に伴う環境への影響を極力小さくするための保全計画を策定。

(5) 調査工程

DESCRIPTION	MONTH														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	Work I					Work II									
1. FIELD SURVEY AND DATA ANALYSIS															
2. PLAN FORMULATION AND REPORT PREPARATION															
3. REPORT															
	INCEPTION		PROGRESS		INTERIM			PROGRESS		DRAFT FINAL				FINAL	

■ : FIELD WORK

▨ : HOME OFFICE WORK

4. 総合所見

北部の紅河流域及び南部のメコン河流域に比較して中部沿岸地域の社会経済開発は取り残されてきた感がある。なかでもクアンガイ省は土地、海、水などの資源にめぐまれているにも拘らず総合的な開発計画は行われなかった。しかし、1995年2月に国家計画委員会でクアンガイ省北東部の港湾開発計画が承認されるなど、ヴィエトナム政府は中部沿岸地域の開発に着手しようとしている。

このような背景のもとで、本調査計画は、クアンガイ省人口の多くが従事し、居住している農業・農村の発展のみではなく、省の中・長期的社会経済開発目標をも視野にいたれた農業・農村・水資源開発計画を策定するという意味において他の中部沿岸地域の開発のモデルケースとなることが期待でき、マスタープラン調査の実施により計画の技術的及び経済的妥当性について早急に検討することが望まれる。

添付資料

1. 調査団員

入矢 狷介	(株) 三祐コンサルタンツ	技術第 5 部 参事
徳比 斗志	同上	技術第 1 部

2. 調査日程

月日	行程
6 月 1 4 日 (水)	名古屋発 香港経由 ハノイ着 (JAL705, VN791)
6 月 1 5 日 (木)	ハノイからダナン経由クアンガイ省着 (VN 313)
6 月 1 6 日 (金)	省北東部現地調査、人民委員会と協議
6 月 1 7 日 (土)	ダムサイト及び既存灌漑施設現地調査
6 月 1 8 日 (日)	省中央部農村地域現地調査
6 月 1 9 日 (月)	水資源サービス事務所、農業センターと協議、及び資料収集 ダム予定地点現地調査
6 月 2 0 日 (火)	港湾計画地区および後背地現地調査、省計画局と協議資料収集 Nui Ngangダムサイト現地調査
6 月 2 1 日 (水)	ダナンを経てハノイへ移動 (VN310)
6 月 2 2 日 (木)	ハノイから香港をへて名古屋着 (CX790, JAL706)

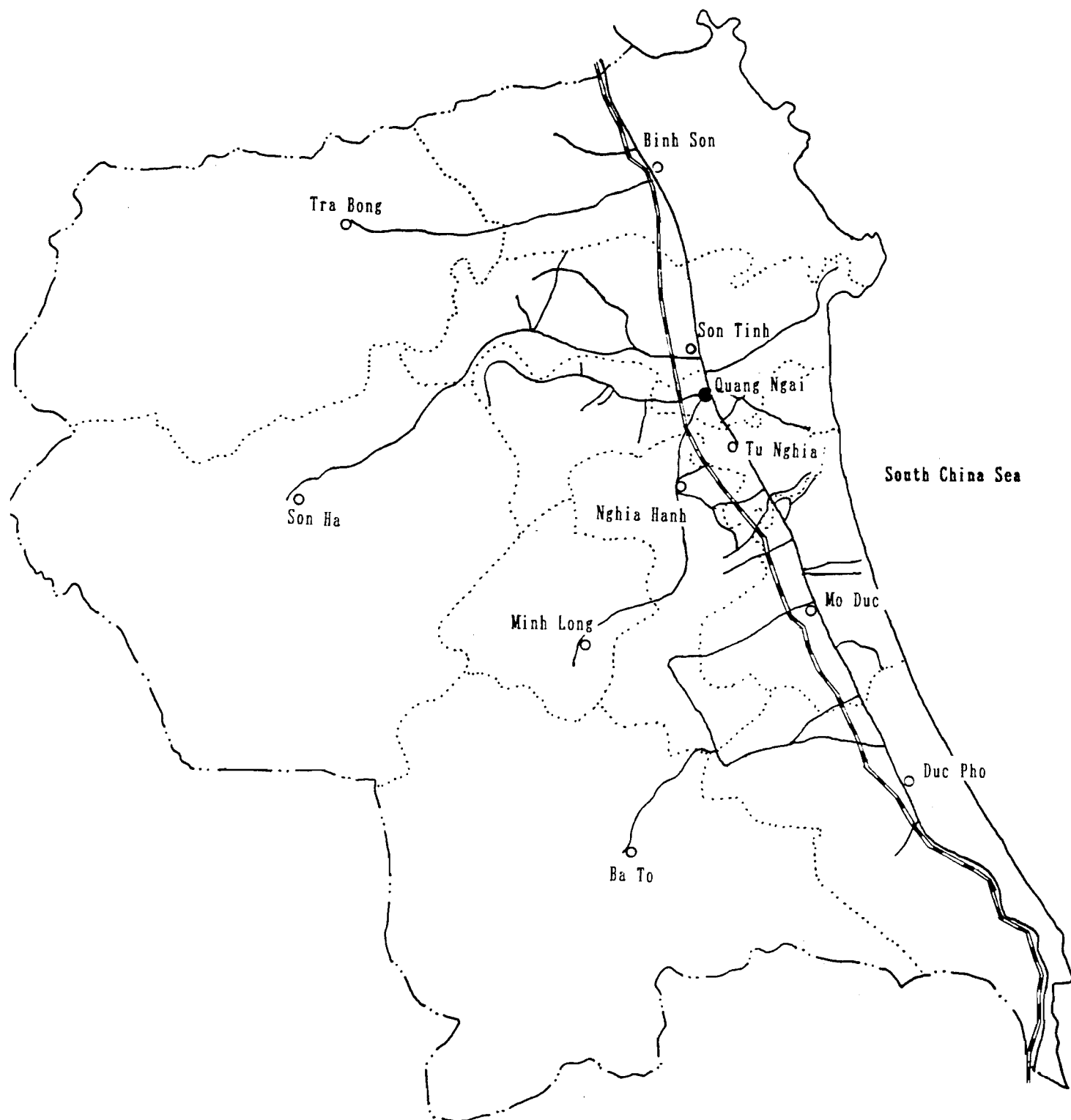
3. 面接者

Mrs. DAO MINH LOC	Hydraulic Engineer, International Cooperation Department, Ministry of Water Resources, Hanoi
Mr. VO DUC HUY	Chairman, People's Committee of Quang Ngai Province
Mr. PHAM HUU TON	Vice Chairman, People's Committee of Quang Ngai Province
Mr. DOAN VAN NHAN	Director, Center of Forest-Agricultural Technology and Extension of Quang Ngai Province
Mr. PHAM BA KHANH	Director, Water Resources Service of Quang Ngai Province
Mr. NGUYEN MAU VAN	Deputy Director, Water Resources Service of Quang Ngai Province
Mr. NGUYEN KIM HIEU	Director, Planning Committee of Quang Ngai Province

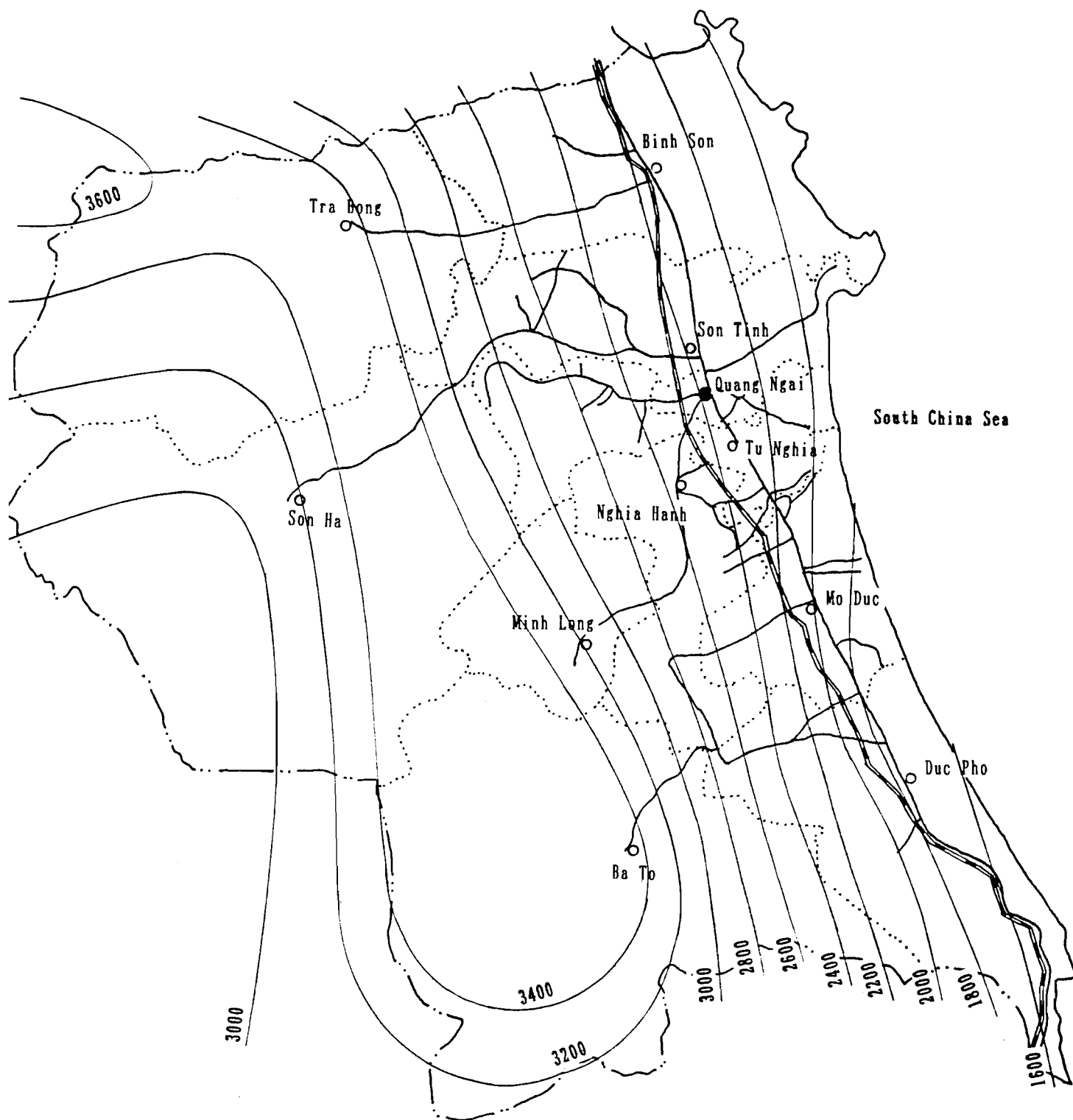
クアンガイ省の概要

1. 全面積	5,856 km ²
2. 森林面積	396,800 ha
3. 耕地面積	89,000 ha
4. 灌漑農地面積率	40 %
5. 人口(1993)	1,149,500 人
6. 人口増加率(1990-1993)	2.36 %/年
7. 農村人口率(1992)	89.40 %
8. 就業人口(1992)	552,000 人
9. 農家戸数(1993)	196,400 戸
10. 農家1戸当たり平均耕地面積	0.5 ha
11. 平均雨量	2,297 mm
12. 平均気温	25.7℃
13. 乾期／雨期	乾期(1月から8月)、雨期(9月から12月)
14. 主要5作物(面積順)	稲、キャッサバ、甘藷、さとうきび、野菜
15. 作付率	175-180%
16. 籾単収(1990-1993平均)	2.67 ton/ha

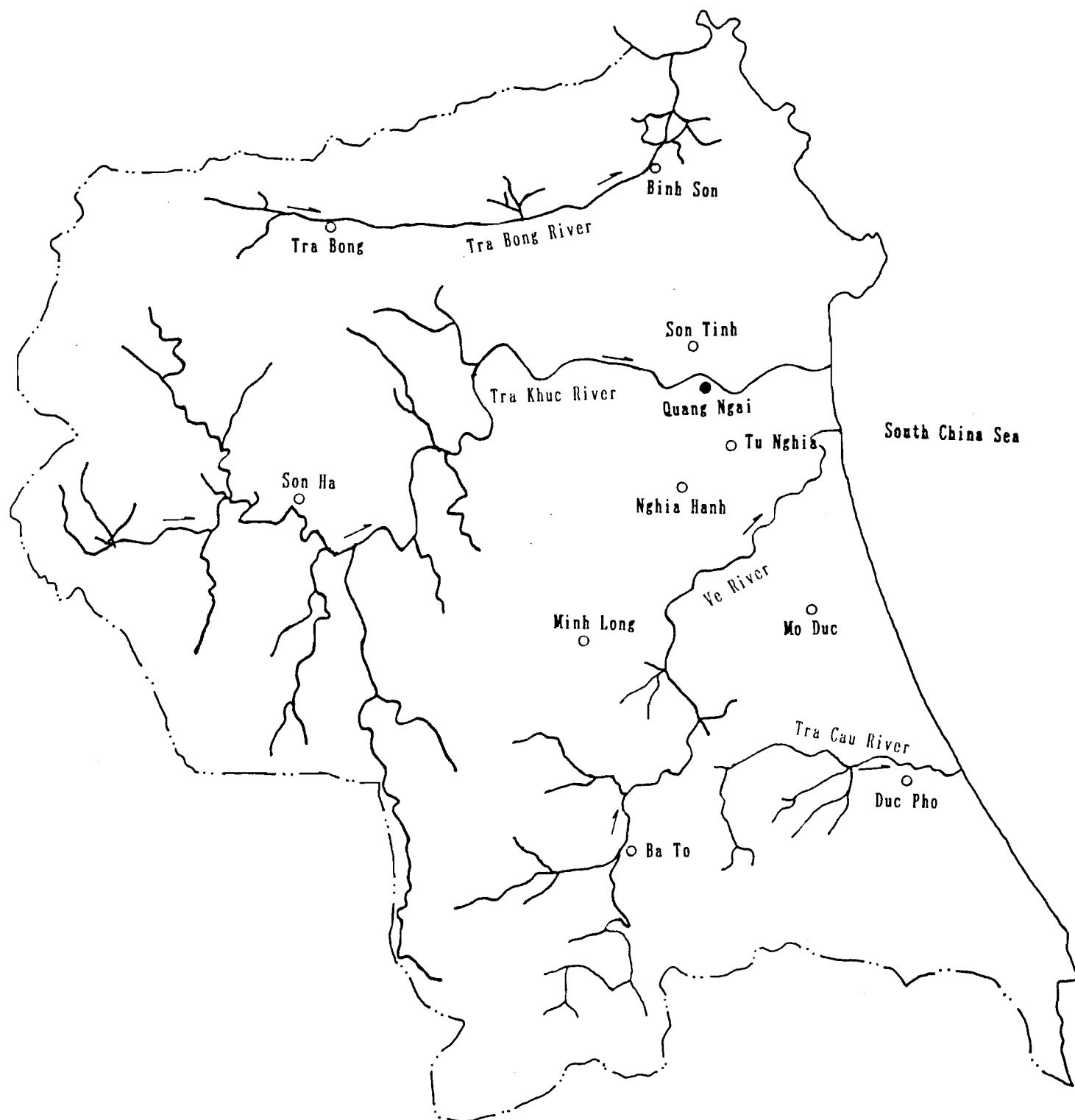
クアンガイ省行政区分図



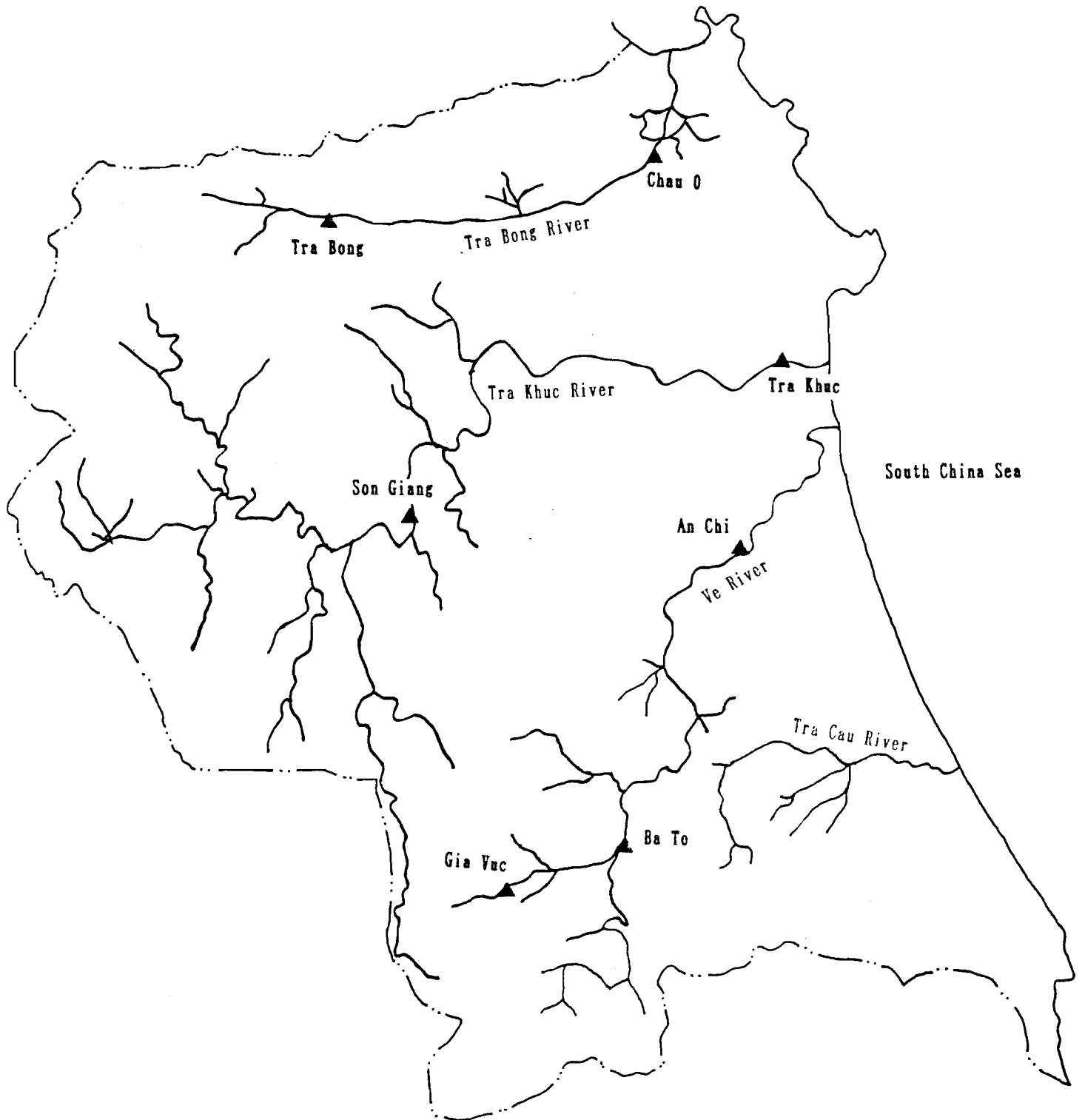
クアンガイ省等雨量線 (単位:mm)

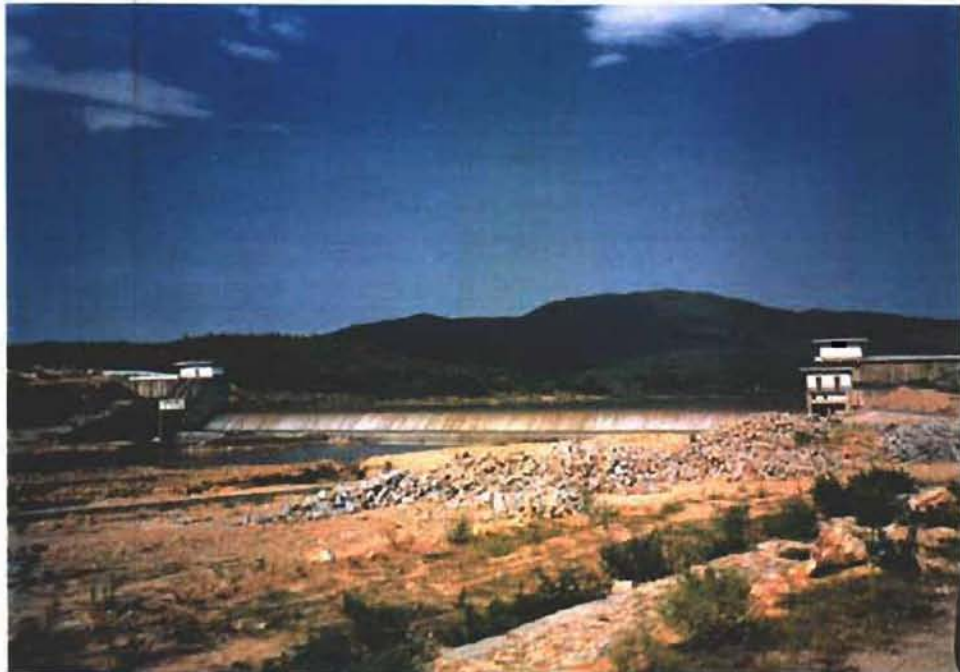


クアンガイ省主要河川図



流量觀測所位置圖





Thac Nham堰
(タク・ニャム堰—
50,000haを灌漑)



水稻の収穫状況



クアンガイ省水資源
サービス事務所での
聞き取り



クアンガイ省の農業状況（中央の水路はThac Nham 灌漑事業受益地—中央は水路）



クアンガイ省の農業状況（灌漑地と非灌漑地、水稻、さとうきび畑）

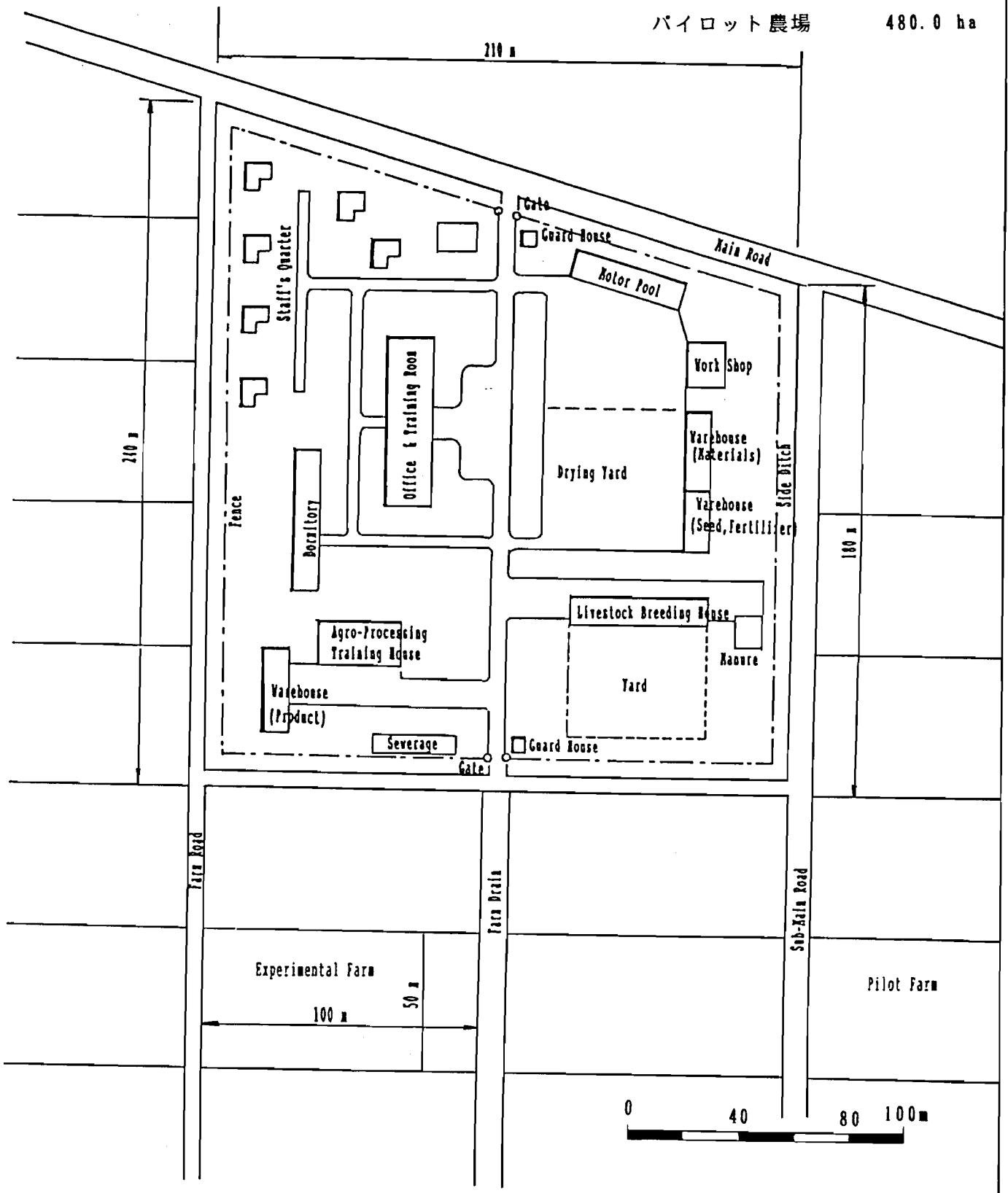
ヴェトナム国クアンガイ省作物転換実証普及パイロット事業計画

トレーニングセンター及び試験圃場配置計画図

N



訓練センター	4.4 ha
試験圃場	30.0 ha
パイロット農場	480.0 ha



第2部 クアンガイ省作物転換実証普及パイロット事業計画

1. 調査の背景

1986年のドイモイ政策開始以来、ヴィエトナム経済はめざましい成長を遂げてきたが、農業部門への投資はまだ低い水準にある。また、従来の開発努力は北部の紅河デルタ、南部のメコンデルタを中心に行われてきたため、中部沿岸地域は社会経済の発展から取り残され、経済格差を生む結果となっている。一人当たりGDPは山岳地方を除くと中央沿岸地域が低い。経済格差の第一の要因は農業の生産性にある。このような状況のもとで、バランスがとれた社会経済の発展には地方の開発が必要であり、人口の80%以上が居住し、就業人口の80%を吸収している農業・農村の開発は即ち地域経済の発展を意味することになる。

政府は市場化経済を推進しているが、主産業である農業についても外貨獲得、或いは国内の流通市場の活性化のために今後進めるべき農業政策として①農業生産の拡大、②集約的、多様化農業の拡大、③既存灌漑システムの改善、を掲げている。

クアンガイ省は西暦2000年に向けた省の社会経済開発の中心に農林水産業を据えており、これら一次産業と加工産業を連携してより付加価値が高い製品にして国内市場或いは輸出することを計画するとともに、雇用の創出を図っている。国家計画委員会は1995年2月クアンガイ省の東北部に計画している港湾建設を承認した。この計画には石油精製、農水産物加工、製鉄、石油化学などの工業団地計画とともに多様化農業政策を反映して近代的農業経営確立のためのパイロット農場用地が後背地に確保されている。これらのプランは1995年6月末には中央政府により承認される予定である。

クアンガイ省人民委員会はこのパイロット農場計画を早期に実施したい意向を持っており、これに対する日本の技術・経済援助を強く希望している。本計画は稲作、さとうきびが中心の現在の営農形態を転換して多様化農業を展開し、農家の所得向上及び農産加工業との連携を強化する上で極めて有効である。

2. 計画地区の概要

(1) 位置

計画地区はクアンガイ省の東北部、クアンガイ市からは国道1号線を利用して約30kmの距離にあり、チャ・ボン川が南支那海に注ぐ河口の西に位置している。省はこの地区を新規入植地として数年前から土地なし農家及び零細農家に分配している。この入植地を含めて省当局によりズン・クアット(Dung Quat)新経済区として前述のような開発が予定されている。行政的にはビン・ソン(Binh Son)県に属する。

（２）面積

約５００haの面積があり、入植農家が部分的に天水を利用して粗放的な農業を行っている。

（３）人口

５、６年前から入植した農家が１９９５年現在約５００戸あるので、人口はおよそ２、５００人程度と推定される。

（４）地形

地区は起伏が少なく、平坦である。未舗装の道路が直線的に配置され、区画を形成している。

（５）気象

ズン・クアット地区の湾は風の影響が小さいために歴史的に台風待ちの良港として知られていた。年間雨量は２、０００㎜から２、２００㎜程度である。年平均気温は２６℃である。

（６）水文

チャ・ボン川の河口近くに位置するが、湛水或いは潮位上昇にともなう塩水害の影響はない。地区内には既設の井戸があるが、乾期でも渴れることはなく、透明で住民は飲料水に利用している。

（７）土地利用・農業

土壌は砂質土である。やや腐植質が少ないように見えるが、農民は堆肥を利用し、条件がよい所を選んで無灌漑でゴマ、さとうきび、落花生、ショウガ、甘藷、米などを栽培しているが、現段階では灌漑水が得られないため本格的な農業経営のための土地利用は行われていない。また庭先では牛の飼養やカシュウナッツの栽培が見られる。既設道路の両側にはユーカリが植樹されている。農民は安定した農業生産のためにタク・ニャム堰からの灌漑水を期待しているが、１９９５年６月現在、用水路はこの地区まで整備されていない。

（８）関連事業

本計画地区は、クアンガイ省の人民委員会などにより作成された港湾及び工業地域開発計画地区に含まれている。港湾には５万トンの船舶や１０万トンから１５万トンのタンカーが係留できる計画である。港湾施設に隣接して石油精製、製鉄、石油化学、車両組

立、電子工業、農水産物加工、造船等の各種重・軽工業が計画されている。

3. 計画概要

(1) 計画の目標

クアンガイ省における作物多様化は、収益性が高い油糧種子栽培、野菜等の栽培とそれらの加工、及び畜産を組み合わせた複合農業が収益性と有機質肥料供給の上で適していると考えられる。このため稲作栽培に慣れた農民を多様化農業に習熟させるべく、実証試験圃場、訓練センターなどを設けて近代的な栽培技術、収穫後処理、家畜飼養、農産加工の技術をも身につけ、これらを普及することを目的とする。訓練生はクアンガイ省からのみではなく中部沿岸の各省から訓練生も受け入れる。

(2) 計画の内容

1) 訓練センター

本計画の中核をなす施設である。4.4 haの用地に事務所、訓練生寮、農産加工施設、畜舎、倉庫、機械整備場などを設ける。

2) 試験農場

30 haの試験農場を整備し、訓練生が実際に近代的農業技術を学ぶとともに、地域に適した作物、営農方法、灌漑方法などの研究・開発も行う。営農に必要なトラクター、車両、防除機、脱穀機等の農業機械も整備する。

3) パイロット農場

将来のクアンガイ省及び中部沿岸に位置する各省の農業のモデルとなる農場を計画する。規模は480 haとし、効率的営農を考慮して、農道、灌漑水路、排水路を直線的に配置した圃場整備を行う。灌漑水源は当初は地下水を利用するが、タク・ニャムの水路が整備された段階でチャ・ボン川の河川水を利用する。

4. 総合所見

クアンガイ省は将来を見越して稲作、さとうきびに片寄った現在の農業形態を見直して多様化農業を指向している。また、米などの一次産品の生産だけではなく、国内市場及び輸出向けの農産加工を行うことによって農業部門の経済開発を行う計画を持っている。クアンガイ省北東部一帯の港湾・工業開発計画の一角に近代的農業確立のためのパイロッ

ト農業用地を確保しているのはその表れである。本計画はこのような省の中長期的社会
経済開発政策に沿ったものであり、計画内容も政策を満たすものとなっており、省も本
計画の早期実施と日本政府による財政的、技術的援助を期待している。

添付資料

1. 調査団員

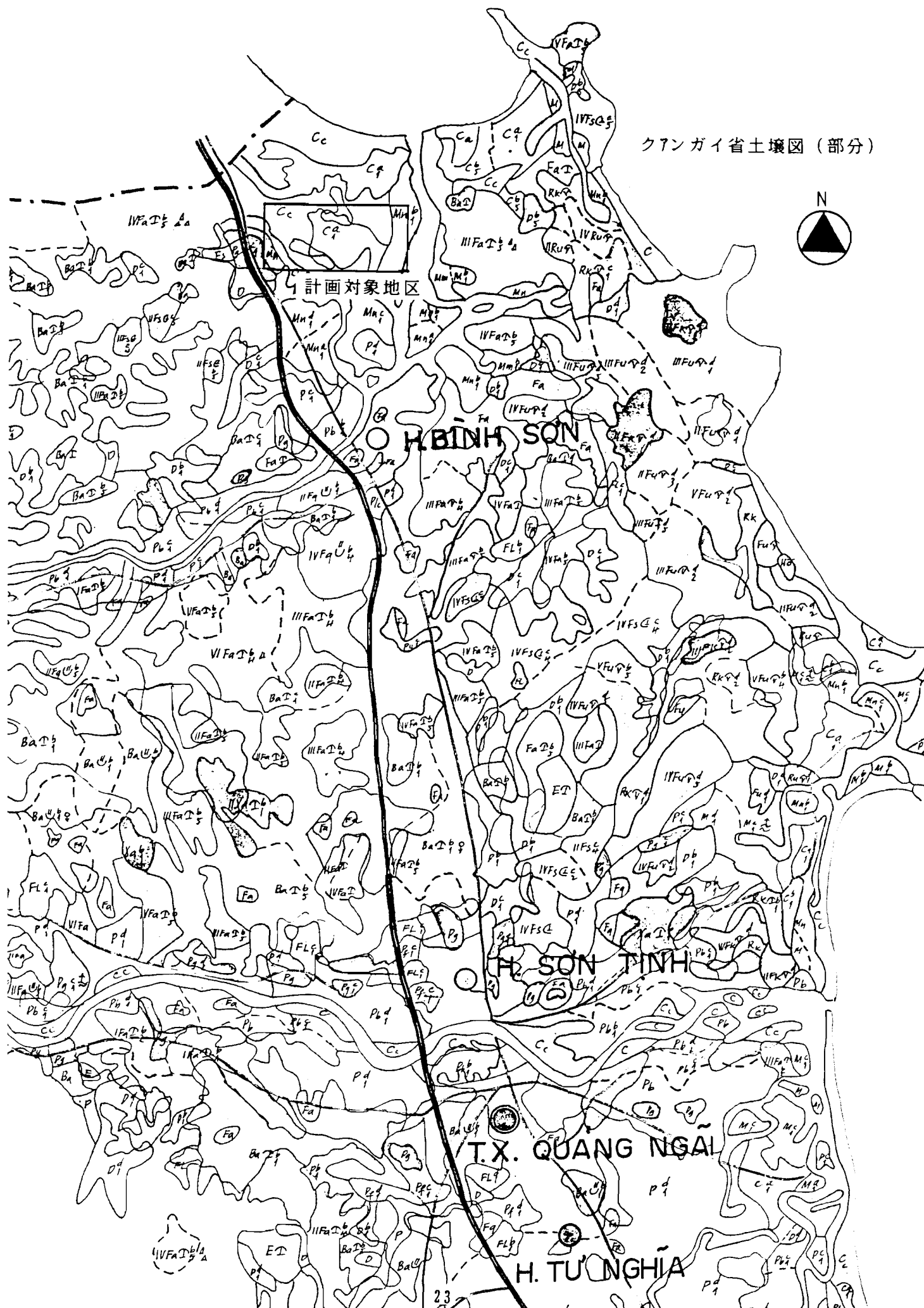
第1部に同じ

2. 調査日程

第1部に同じ

3. 面接者

Mr. VO DUC HUY	Chairman, People's Committee of Quang Ngai Province
Mr. PHAM HUU TON	Vive-Chairman, People's Committee of Qang Ngai Province
Mr. Nguen Tan Thinh	Vice-Chairman, People7s committee of Binh Son District
Dr. TRUONG DINH HIEN	Chief of Project, Natural Science and Technology





計画地区（ほとんどが未利用地）



既存道路とユーカリの街路樹



農地を区画する道路



入植農家の庭先
(カシュウナッツの
苗木が見える)



さとうきび栽培



収穫後のゴマの乾燥



人民委員会による説明



計画地区周辺の
開発計画図